

【平成 22 年 1 月 1 日から外科にて食道癌手術を受けた患者さん、およびご家族のみさんへ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

食道癌手術患者に対する周術期口腔機能管理の有効性に関する臨床研究

*1: 周術期口腔機能管理とは、がん治療担当医と歯科医師が連携して、がん患者さんの口腔機能管理を実施することにより、「手術」を行う場合のお口のトラブルや誤嚥性肺炎・感染症の予防をめざすものです。

【研究背景・目的】

近年、周術期口腔機能管理による全身に対する合併症の予防についての効果が明らかになりました。当院においても、食道癌に対し手術など外科的な治療が予定されている患者さんに、入院前より歯科口腔外科外来を受診して頂き、手術前・術直後・術後安定期において一貫した口腔機能管理を行っています。この研究では、周術期口腔機能管理を行った場合の手術後の経過に及ぼす影響を明らかにすることを目的にしています。

【研究期間・取得情報】

- ・ 研究期間は、平成 29 年 10 月 18 日から平成 30 年 12 月 1 日
- ・ 対象：平成 22 年 1 月 1 日から平成 29 年 10 月 1 日までに食道癌に対して手術を受けた患者さん
- ・ 取得情報：
 - 1) 患者基本情報：年齢、生年月日、性別
 - 2) 症例の臨床項目：既往歴、Performance Status
 - 3) 原疾患情報：現病歴、食道癌の病期、重複癌の有無、
 - 4) 手術情報：術式、手術時間、麻酔時間、出血量、輸血の有無、再手術の有無
 - 5) 口腔内情報：歯式、口腔機能管理評価表、歯科受診時診療録
 - 6) 入院中の経過情報：診療録、術後合併症の有無、追加手術の有無、食事摂取状況、退院後の療養計画、血液検査データ、熱型表

7) 診療報酬：入院費用、手術費用、歯科受診費用

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・ 診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20 円＋消費税

【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 歯科口腔外科 中松 耕治

【問い合わせ先】

飯塚病院 歯科口腔外科 中松 耕治

〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83

TEL：0948-22-3800（代表）